

1970. 11.24



No. 142

11月号

壬生町政だより

発行所 桐木県壬生町役場

(毎月24日発行)

昭和34年9月30日第三種郵便物認可

一冊 5円80銭

住民登録人口	
昭和45年11月1日現在	対前月比
総人口	26,018人
男	12,869人
女	13,149人
世帯数	5,653世帯
	16世帯増



壬生ロマンスが初優勝

— 紅竜旗争奪野球大会 —

栃木県野球連盟主催、宇都宮市野球協会、下野新聞社後援による第9回紅竜旗争奪野球大会が9月20日から10月20まで、宇都宮市営宮原球場で行われ、壬生ロマンスが初の栄冠を獲得しました。

この大会は、栃木県野球連盟に登録された約400チームのうちから選抜した56チームが出場して、1ヵ月間にわたって熱戦がくりひろげました。

その結果、壬生ロマンスは数々の強敵を破り、決勝戦は10月20日午後6時から同球場でナイターによって、日本ランコ（西川田町）との対戦となり、結局3対0でみごとに優勝しました。

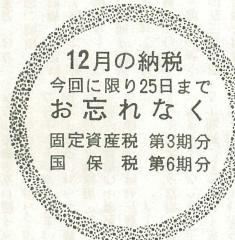
試合終了後閉会式が行なわれ、最優秀選手に植竹勝美選手、優秀監督賞に市川伸一さんが選ばれ、それぞれ賞状と記念品が贈られました。

この壬生ロマンスは7年前に発足し、現在18人の壬生町に住む野球の好きな人が集って組織しており、シーズンになると力を合せて練習に余念がありません。

12月の納税

今回に限り25日まで
お忘れなく

固定資産税 第3期分
国保税 第6期分



人口
25,474
世帯
5,648



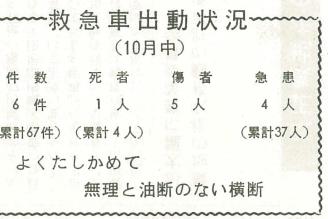
国勢調査の概数まとまる

五年間に一、七〇二人

九四一世帯の増加

※この数値は、後日総理府統計局

から公表される数値より相違する場合もあります。



栗原君が入選に

明るく正直い選舉の推進すること

を目的として、明るく正直い選舉

の宣伝であるが、スターの優秀な作品として開催することにな

りました。

これが本町から南大飼中学校

校および高等学校的生徒から約

八二〇〇点の応募があった中か

ら優秀な作品二点が各町村を

巡回して展示されることにな

りました。

このように人口や世帯が増加し

たといふことは、町の發展のパロ

メーターでしょう。

電気公社では、壬生町の加入区域

内区間で新木生局の加入区域に

合併することになりました。

これにより、南大飼局は壬生六、

局となり、壬生二局となり

互通は市内通話(八〇秒七門)

かかる市内通話(二回七円)となる

ほか、基本料等についても変り

ません。

また年内市内通話は前とおり。

合併後の市内通話のかけかた(

○壬生局(二局)から: 南大飼局

(六局)、南大飼(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼(集へ

から: 壬生局(二局)

○稲葉(集へ

○壬生(集へ

○六一×××

○南大飼局(六局)から: 壬生局

(二局)、壬生(集へ

お知らせ



◇実施場所 時三十分
母子健診センター

乳児検診

該当する人は、昭和四十四年十

月一日以後生まれたお子さん
◇実施日時 十二月二十日
午後 時三十分~一

妊婦健康診査と

乳児精密健康診査

乳児精密健康診査

妊婦健康診査と

乳児精密健康診査

の点に協力ください。

★官製と私製はがきは別々に東京

都内、県内、他県などと明記し

た紙をそえて、たばねてください。

★あて名に、都道府県名番地何

方まで、アパート、団地あては

る。該当する地域

◇該当する地域

稚葉地区のみ

成年式の該当者は

★郵便番号は、あて先は勿論のこ

と自分の郵便番号も記入してく

ださい。

★お年玉つき年賀はがき以外の賀

状は、「一通」といわせて「年賀」と赤書してください。

★十二月十五日から取扱いします

が選べとも「二十二日頃までに

お出し下さい。

十二月ともなるとあき果が

横行します。

「るす」にする場合は、必ず隣

り近所にいたので、また寝る前な

どには、戸締りを厳重にすること

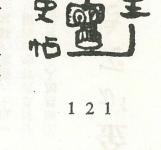
が大切です。

不審な人を見たら、また盗難に

あったときは、すぐ警察へ連絡し

ましょう。

年賀状は早目に



121

壬生氏五代

前年の法説の所で、日本三体縄

解説書等、京都から、当地に奉祭

した小梗(おき)後主と改姓)

彦根城(次第に改姓)について説

した。その祖(大輔)の生年は、壬生

秀吉が寛正三年、壬生

度満(二十歳)になったときのこと

に注意ください。

一、該當者は昭和二十五年四月一

日から昭和二十六年四月一日ま

でに生れた方。

二、壬生町出身の方で町外に住ん

だりや支所にありますから姉妹

の届出申込をしてください。

八〇〇円以下の世帯に属する姉妹

も該當者ではありません。

乳児精密健康診査は町に行なう

ことがあります。

乳児検査の際に申し出を受けて

おります。

姉妹健康診査は本

院で実施されます。

対象者は、前年の所得税額が四

万円未満の世帯に属する姉妹

も該當者ではありません。

成年式の該當者は

★お年玉つき年賀はがき以外の賀

状は、「一通」といわせて「年賀

賀」と赤書してください。

★十二月十五日から取扱いします

が選べとも「二十二日頃までに

お出し下さい。

十二月ともなるとあき果が

横行します。

「るす」にする場合は、必ず隣

り近所にいたので、また寝る前な

どには、戸締りを厳重にすること

が大切です。

不審な人を見たら、また盗難に

あったときは、すぐ警察へ連絡し

ましょう。

年賀状は早目に

田原の北条氏の攻撃にあって、屈しなかつたが、結局は和睦して北条の墓下にならざるを得なかつた。天下の雄、豊臣秀吉の大勢力に押されて、居城小田原に包囲されてしまった。そこで壬生氏も皆川氏も北条氏の命により、小田原救援のため、小田原が天正十八年七月開城と、ともに、壬生氏も皆川氏も滅亡してしまった。ここまでこの史跡に、度々記した通りである。

重臣黒川正勝の死については、諸書に小田原落城の折、御渡しの道書にて、壬生氏と小山氏などの協力の結果、現間の所で、小山氏の建設着手した。その子綱重になって、重臣黒川正勝の通じ、その子勝重が、現間の所で、壬生氏を破り、義雄の通うよう、「われ六代をもかえた。所が祖父鹿渡節郎月二日壬生より出陣は未だ數度の合戦に戦ひ、鹿渡に移り、これを本城とした。しかも武運たぬ今日に、に自己決死。汝はわれの最期をみとめ、出陣に來るの様様を故郷の宮古へ進出して、壬生氏を破り、壬生氏最盛の時に至つて、御渡しの道書にて、壬生氏を殺し、無道の徳節を失つたとして、七月八日申の刻に着服を完成し、王生義雄の木の上に暗殺された。

王生義雄は、王生義雄の妻、義雄の墓は常樂寺にあり、遺品は、父の禪元を殺し、父の仇を報いた。義雄は、これに悔ひも無くも殺なれば止むをえず、王君との父の遺品を持つて、勇士一人をひきつれ夜陰に殺された。

まことに壬生に向い、王命を果した。まことに壬生に向い、王命を果した。

壬生の義雄は、後藤和田に難をさけた。